



平成28年1月1日号

きばちゃんず ボイス

堺市議会議員木畑ただし市政報告

Vol. 83



寒中お見舞い申し上げます！平成28年も全力投球！

★12月は堺にとって不名誉なニュースが立て続けに大きく報道をされました。おおさか維新の二議員のあまりにも杜撰な政務活動費の用途について、これまであらゆる場で説明を求めてきましたが、二人の釈明には全く説得力が無く、状況は不透明さを増すばかり。疑惑の徹底解明を目指し、堺市議会史上初めて百条委員会が設置されました。百条委員会とは自治体の事務に関して疑惑や不祥事があった際、事実関係を調査するために設置できる特別委員会を指し、関係者の出頭や証言、記録提出を求めることができるなど強い権限を持ちます。本来はご本人達が公職として事態の深刻さ重く受け止め、自ら進退をご判断されるべき時期だと考えますが・・・

★また、堺市民68万人分の有権者情報を職員が持ち出した問題も大きく取り上げられました。これは50代の課長補佐（懲戒解雇）が個人情報を含むデータを無断で自宅に持ち帰りレンタルサーバに保存、これが二か月間閲覧可能な状態になっていたものです。不幸中の幸いは、現状一人の人物がこのデータをダウンロードしただけで、個人情報ネット上に拡散している状況ではありませんが、再発防止、二次被害防止に全力を注ぎます！

11月22日 防災士試験に挑戦

初当選以降、これまで地域防災の充実については議会で何度も取り上げましたが、地元自治会の防災委員としてご推薦頂いた事もあり、二日間の講習と防災士の試験に挑戦しました。結果、筆記試験は全問正解で、無事合格出来ました！



12月13日 健康福祉委員会

今期は健康福祉委員会の副委員長を拝命しています。11月から12月にかけて開催された第4回定例会では、児童虐待の現状と対策について、本市の薬物依存対策について、そして、4月から子ども子育て支援新制度によって多子家庭だけ保育料が値上がりするという不可解な事態の改善策について議論しました！



健康福祉委員会で子育て支援の議論！

①児童虐待について

先日も大阪府の児童虐待の指導・措置等の対応件数が全国一位という残念な報道がありました。児童虐待の発生件数を一件でも減らすために、支援の必要なご家庭を早く見つけて適切なサポートを提供する事、虐待の連鎖や虐待発生の原因の一つである貧困の連鎖を防ぐ取り組みにオール堺で取り組んでほしい旨、担当部署に改めてエールを送りました！

②薬物依存対策について

危険ドラッグを原因とする交通事故が後を絶たない社会状況の中、堺市民に対する薬物使用の危険性についての啓発状況や、薬物依存から社会復帰を目指す方々への支援体制について確認しました！

③多子家庭の保育料について

4月から国における保育料の算定方法の見直し（年少扶養控除などのみなし適用の廃止）が行われ、子どもが3人以上の世帯では、利用者負担額が上がるケース、また逆に子どもが1人の世帯では下がるケースが生じました。堺市の場合は1632人が保育料アップとなり、総額915万円/月。逆に2615人が保育料値下げとなり、総額1733万円/月。堺市で最も負担増の家庭（5人兄弟）では、月額2万2500円アップであることがわかりました。このような少子化対策に逆行する厚生労働省のばかげた法改正に対して、自治体によっては独自の財源で是正措置を行っていますが、堺市は何も対策をとっていません。この点について市長に、「子育てのまち堺が、子育て世代に間違ったメッセージを出してどうする！」と対策の必要性を訴えたところ、市長より「すべての子育て世帯に公平感を」「多子世帯への支援は大事」と、次年度以降に何らかの対策を検討する旨の答弁を引き出すことが出来ました。



木畑ただしのプロフィール

昭和51年7月19日生 妻・一男二女
と5人家族 大教大附平野中卒、大学
入学検定合格、甲南大学法学部卒、同
志社大大学院中退、衆議員公設秘書、
水産会社役員を経て、平成23年4月に
堺市議会議員に初当選。平成27年
4,552票ものご支持を得て2期目当選
を果たす。現在、堺市議会議員（2
期）、民主党府連副幹事長、堺高石JC
理事としてより良い堺創りに奮闘中！

問合せ 事務所☆堺市中区深井沢町3118 MAIL☆info@kibata.jp